

学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」



校報

さみ

キラリ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校

校長 佐伯 好洋

平成28年度 校報

10月号 (No.7)

小中合同運動会

校長 佐伯 好洋

第6回を迎えた小中合同運動会。天候を心配していましたが、無事行うことができほっとしています。当日は多数の地域・保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。「一丸 ～最後まであきらめず、全力で優勝をめざそう」のスローガンのもと、佐見の子どもたちが躍動する運動会を創り上げることができました。

白川町内でも小中合同で運動会を行っているのは、佐見小中だけです。合同の運動会の実施については様々な考えがあり、メリット・デメリットがあることは事実です。しかし、佐見小中の合同運動会では、中学生が素晴らしい姿で小学生をリードし、小学生もそれに応えて一体感のある運動会になっていると感じています。

小学校では、今年度いくつかの変更をしました。その1つが、個人走の種目をなくし、各学年部で団体競技を2種目にしたことです。佐見小学校では、少人数であっても集団作りを大切にすることを今年度の経営方針に掲げました。運動会は学校の教育活動の成果発表の場であり、今回の改善もその一貫と捉えています。子どもたちが力を合わせて競技に向かう姿、互いに声を掛け合い、励ましあう姿。結果に勝ち負けはあっても、頑張ったことに対する満足感や仲間との一体感を感じている姿がありました。

もう1つは親子競技の復活です。以前には行われていたということも聞いていますが、何より小学生の子どもたちに親子のふれあいの場をもたせたいという願いがありました。兄弟の多いご家庭では大変だったかと思いますが、ご家族みんなでご協力いただき、ありがとうございました。ハプニングもありましたが、子どもたちの笑顔が輝くひと時になりました。

他にも、4月からの歩みの中でつけた力をもとに、係の役割をしっかりと果たす高学年や練習を積み重ねて上手になった一輪車、全校がひとつになって踊るソーランなど、それぞれの種目や演技、役割の中で子どもたちなりの精いっぱい姿を楽しんでいただけたと思っています。最後まで熱い声援を送っていただいた地域の皆様、またテントなど会場の後片付けに協力していただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。今後も佐見の子の輝く姿をめざして歩みを進めていきたいと思っています。

